

Supervisor Engine 32 (Sup32)

Q. Cisco Catalyst 6500 Supervisor Engine 32 とは、どのようなものですか。

A. Cisco Catalyst 6500 Supervisor Engine 32 (Sup32) は、ワイヤリング クローゼットを対象にした Cisco Catalyst 6500 シリーズ モジュラ型スイッチ用の次世代スーパーバイザ エンジンです。Sup32 は、ワイヤリング クローゼット向けに安定した一連の機能を低コストで提供します。Policy Feature Card (PFC; ポリシーフィーチャカード) 3B を標準装備しており、Sup720 との間で機能の一貫性が維持されています。Sup32 には、ギガビットイーサネット用 SFP ポートを 8 ポート搭載したモデルと、10 ギガビットイーサネット XENPAK ポートを 2 ポート搭載したモデルがあります。Sup32 は、Supervisor Engine 1A および PFC2 を搭載した Supervisor Engine 2 の後継製品として位置付けられています。将来的な拡張性に優れたアーキテクチャが採用されており、簡易なネットワーク管理およびアプリケーション対応機能が利用できます。

Q. Sup32 は、レイヤ 3 ルーティングをサポートしていますか。

A. Sup32 は、Multilayer Switch Feature Card (MSFC; マルチレイヤ スイッチ フィーチャカード) 2A を標準装備しており、ハードウェアでレイヤ 3 ルーティングをサポートする機能を備えています。ただし、Sup32 でレイヤ 3 ルーティングを可能にするソフトウェアは、今後リリースされます。スタティック ルートおよび Routing Information Protocol (RIP) 以外をサポートするには、レイヤ 3 ライセンスを別途購入する必要があります。

Q. Sup32 を使用するためのシステム要件は、どのようなものですか。

A. Catalyst 6500 シャーシで Sup32 を使用する場合、高速ファントレイが必要です。したがって、6 スロット、9 スロット、または 13 スロット シャーシで使用するには、最低 2500 W の AC 電源 (110 V または 220 V モード) あるいは DC 電源が必要です。3 スロット シャーシには、最低 950 W が必要です。Sup32 は、E シリーズ シャーシまたは Cisco 7600 シリーズ ルータでも使用できます。

Q. Sup32 は、どのスロットに装着するのですか。

A. Sup32 は、Sup720 と同じスロットに装着できます。

- 6 スロットまたは 9 スロット シャーシでは、スロット 5 または 6
- 13 スロット シャーシでは、スロット 7 または 8
- 3 スロット シャーシでは、スロット 1 または 2

Q. Sup32 の 10 ギガビットイーサネット ポートでは、どのような製品がサポートされていますか。

A. Sup32 は、10 ギガビットイーサネット XENPAK をサポートしています。サポートされている XENPAK は、次のとおりです。

- XENPAK-10GB-CX4 (InfiniBand 銅ケーブルで 15 m)
- XENPAK-10GB-SR (Fiber Distributed Data Interface [FDDI] の MMF [マルチモード光ファイバ] で 26 m、50 um 2000 MHz*km MMF で 300 m)
- XENPAK-10GB-LX4 (MMF で 300 m)
- XENPAK-10GB-LR (SMF [シングルモード光ファイバ] で 10 km)
- XENPAK-10GB-ER (SMF で 40 km)

ワイヤリング クローゼット アップリンク ソリューションの場合、建物にベース ファイバが敷設されているため、通常は LX4 XENPAK の使用が適切です。

Q. Sup32 のバックプレーンと転送速度はどのようなものですか。

A. Sup32 は、32 Gbps バスに接続されたスーパーバイザ エンジンです。Sup32 は、スイッチ ファブリックを装備しておらず、またサポートもしていません。転送速度は 15 Mpps です。

Q. Sup32 は、Sup720 と比べてどのような特長がありますか。

A. Sup32 は機能面では Sup 720 と変わりませんが、価格とパフォーマンスはワイヤリング クローゼット向けのものとなっています。エッジには Sup32 を展開して、ディストリビューション レイヤには Sup720 を配置し、コア層では Sup720 の分散フォワーディングを利用するなど、ネットワーク全体に一貫したサービスを提供することができます。

Q. Sup32 では、どのライン カードがサポートされていますか。

A. クラシック ライン カードと Cisco Express Forwarding (CEF) 256 ライン カード (Distributed Forwarding Card [DFC] 未搭載) が、すべてサポートされています。

Q. Sup32 でサポートされていないのは、どのライン カードですか。

A. Sup32 でサポートされていないのは、次のシリーズのライン カードです。

- WS-X67XX
- WS-X68XX
- DFC 搭載カード
- スイッチ ファブリック モジュール (SFM)

Q. FCS 時点での Sup32 は、どのイメージをサポートしていますか。

A. Sup32 の初期リリースでは、CatOS 8.4 をサポートしています。

SC6K-S323K8-8.4	Catalyst 6000 Sup 32 PFC3 フラッシュ イメージ、Rel 8.4 cat6000-sup32pfc3k8
SC6K-S323K9-8.4	Catalyst 6000 Sup 32 PFC3 フラッシュ イメージ (Secure Shell [SSH; セキュア シェル] 装備)、Rel 8.4 cat6000-sup32pfc3k9
SC6K-S323CVK8-8.4	Catalyst 6000 Sup 32 PFC3 フラッシュ イメージ (CV 装備)、Rel 8.4 cat6000-sup32pfc3cvk8
SC6K-S323CVK9-8.4	Catalyst 6000 Sup 32 PFC3 フラッシュ イメージ (CV および SSH 装備)、Rel 8.4 cat6000-sup32pfc3cvk9

Q. FCS 時点での Sup32 では、どのような PFC3B 機能がサポートされていますか。

A. 次の機能がハードウェアでサポートされています。ただし、機能によっては条件があります。次の表に、PFC3B でサポートされている機能と条件を示します。

機能	サポート
コントロール プレーン レート リミッタ	あり
双方向 PIM	あり
IPv6	ハードウェアでサポート、ただし対応 IOS が必要
Multiprotocol Label Switching (MPLS; マルチプロトコル ラベル スイッチング)	ハードウェアでサポート、ただし対応 IOS が必要
Enhanced Remote Switched Port Analyzer (ERSPAN)	ハードウェアでサポート、ただし対応 IOS が必要
Network Address Translation (NAT; ネットワーク アドレス変換) / Port Address Translation (PAT; ポート アドレス変換)	ハードウェアでサポート、ただし対応 IOS が必要
Generic Routing Encapsulation (GRE; 総称ルーティング カプセル化) トンネリング	ハードウェアでサポート、ただし対応 IOS が必要

- Q.** 初期リリースのソフトウェアで、USB ポートは使用できますか。
- A.** いいえ。USB ポートは、今後リリースされるソフトウェアで利用できます。
- Q.** Sup32 は、外付けコンパクト フラッシュをサポートしていますか。
- A.** はい。Sup32 は、1つの外付け用コンパクト フラッシュ スロットをサポートしています。Sup32 は従来のブートフラッシュの代わりに、内蔵コンパクト フラッシュブートディスクもサポートしています
- Q.** 内蔵コンパクト フラッシュのデフォルトの記憶容量はどれだけですか。
- A.** 内蔵コンパクト フラッシュのデフォルトの記憶容量は 256 MB で、フィールド アップグレードはできません。
- Q.** Sup32 に標準装備されている DRAM の記憶容量はどれだけですか。
- A.** 基板および MSFC2A の両方に標準で 256MB DRAM が搭載されており、どちらも 512 MB または 1 GB にフィールド アップグレードが可能です。
- Q.** 8 ポートの Sup32 では、いくつのアップリンク ポートを同時にアクティブにできますか。
- A.** Sup 32 シングル構成の場合、8つのアップリンク ポートをすべて同時にアクティブにできます。冗長構成の場合は、16のアップリンク ポートをすべて同時にアクティブにできますが、15 Mpps というバス速度の制限があるため、すべてのポートが同時にラインレートで動作するわけではありません。
- Q.** 10 ギガビット イーサネット Sup32 では、いくつのアップリンク ポートを同時にアクティブにできますか。10 ギガビット イーサネット アップリンクのオーバーサブスライブ係数は、どれだけですか。
- A.** 冗長構成の場合、4つの 10 ギガビット イーサネット ポートをすべて同時にアクティブにできます。標準的なトラフィックパターンの場合、1つのスーパーバイザ エンジン構成で、10 ギガビット イーサネット アップリンクは 2:1 のオーバーサブスライブになっています。実際の帯域は、パケット サイズとトラフィック パターンによって異なります。
- Q.** Sup32 でサポートされている外付けコンパクト フラッシュのサイズは、いくつですか。
- A.** Sup32 の外付けコンパクト フラッシュはオプションです。出荷時にサポートされているコンパクト フラッシュは、MEM-C6K-CPTFL64M、MEM-C6K-CPTFL128M、および MEM-C6K-CPTFL256M です。
- Q.** Sup32 の詳細について教えてください。
- A.** 次の URL にあるデータシートを参照してください。

http://www.cisco.com/jp/product/hs/switches/cat6500/prodlit/c6500se32_ds.shtml

©2005 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、および Cisco ロゴは米国およびその他の国における Cisco Systems, Inc. の商標または登録商標です。
この文書で説明した商品、サービスはすべて、それぞれの所有者の商標、サービスマーク、登録商標、登録サービスマークです。
この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ株式会社

URL: <http://www.cisco.com/jp/>

問合せ URL: <http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>

〒 107-0052 東京都港区赤坂 2-14-27 国際新赤坂ビル東館

TEL: 03-6670-2992

電話でのお問合せは、以下の時間帯で受付けております。

平日 10:00 ~ 12:00 および 13:00 ~ 17:00

お問合せ先